

2026 年 8 月 13 日

各位

J A三井リース株式会社

日本初の 3D プリンター住宅メーカー セレンディクス株式会社と業務提携契約を締結
～3D プリンター建築の社会実装に向けて共創を加速～

J A三井リース株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：松本 恭幸、以下「J A三井リース」）は、日本初の 3D プリンター住宅メーカーのスタートアップであるセレンディクス株式会社（本社：兵庫県西宮市、代表取締役：小間 裕康、以下「セレンディクス」）と業務提携契約（以下「本提携」）を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。



記

1. 業務提携契約の背景・目的

近年、地震や台風、豪雨などの自然災害が頻発する中、災害に強い建築物へのニーズが高まっています。一方、建設業界では人手不足や資材価格の高騰に加え、老朽化した建築物・社会インフラの更新需要の拡大など、さまざまな課題への対応が求められています。こうした中、3D プリンター建築は、これらの課題を解決する次世代の建築技術として注目されており、住宅分野にとどまらず、災害復興やインフラの整備・更新など幅広い領域での活用が期待されています。

このような背景のもと、J A三井リースは建設用 3D プリンターの普及促進を通じた社会課題の解決を目的として、セレンディクスと業務提携契約を締結いたしました。セレンディクスは、日本初の 3D プリンター住宅メーカーとして、省人化、短工期化、品質の安定化、設計自由度の向上、環境負荷低減を同時に実現できる 3D プリンター技術を活用し、住宅分野にとどまらない事業展開を進めています。

本提携では、セレンディクスが展開する建設用 3D プリンターや施工機材について、J A三井リースのファイナンス機能を活用して導入を支援することで、3D プリンター建築の普及を促進します。また、セレンディクスの技術を活用した施設・店舗について、J A三井リースの顧客基盤を活用した営業連携を行うとともに、建物リースをはじめとする新たなサービスの検討を進めることで、建設業界が抱える課題の解決に取り組み、持続可能な社会インフラの実現に貢献してまいります。

2. J A三井リースの取組み

J A三井リースでは、サステナビリティ経営の重要取組課題（マテリアリティ）の一つとして「技術革新による豊かな社会の実現に貢献」を掲げています。次世代技術・イノベーションを用いた利便性向上・効率化を図り、環境に優しく安全を支える設備・システムの普及や新たなビジネスモデルの構築などを通じて、経営理念「Real Challenge, Real Change」に掲げる「より良い社会と未来」の実現を目指しています。

また、経営基盤強化5カ年計画「Sustainable Evolution」では、「ビジネスモデルの進化」を重点施策の一つに掲げ、「パートナー連携の強化」をテーマに戦略的パートナーとの協業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。本提携を通じて、セレンディクスが有する先進的な3Dプリンター建築技術と、J A三井リースが全国に有する顧客ネットワークやファイナンス機能を組み合わせることで、建設業界が抱える社会課題の解決に貢献するとともに、新たな事業機会の創出を目指してまいります。

今後も、これまでに培ってきた知見・ノウハウ・ネットワークを活かし、お客さまや社会が抱える課題の解決を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3. セレンディクスの概要

社名	セレンディクス株式会社
本社所在地	兵庫県西宮市甲陽園目神山町1番1号
設立年月	2018年8月
代表者	代表取締役 小間 裕康
事業内容	3Dプリンター住宅の開発および販売
URL	https://serendix.com/404

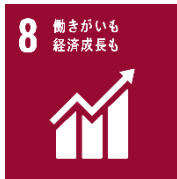


新型 3D プリンター



出力作業風景

【関連する SDGs】



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

J A三井リース株式会社 経営管理部 コーポレートコミュニケーション室

電話：03-6775-3002 MAIL：JAMLDG1114@jamitsuilease.co.jp